

幸せの黄色い花 成長記録

～幸せの黄色い花プロジェクト 2015～

＜「幸せの黄色い花プロジェクト 2015」

(3月11日当日) について報告します。＞

大槌町から届いた想い（種）は高山市で芽吹き、綺麗な花を咲かせ大槌町へと帰ります。そして、高山から届いた想い（種）は大槌町で芽吹き、力強く綺麗な花を咲かせます・・・



更新日: 3月26日

＜3月11日 午後1時＞

前日からの降雪に加え、凍えるような寒さ。

そんな中、約100名の皆さんが参加してくださいました。

☆「なぜ菜の花の種を蒔くの？」

シアターで「幸せの黄色い花プロジェクト」の趣旨などを紹介。

あめんぼの会の皆さんに、被災地の実話を漫画化した「故郷」（「いつか菜の花畑で」収録）を朗読いただき、なぜ菜の花の種を蒔くのかを説明しました。

※「なぜ菜の花なのか」はトップページに記載しています。ぜひ一読ください。



☆ペットボトルプランター

園芸福祉協会の皆さんに教わってペットボトルを使ってプランターを作り。
楽しく教え合いながら、寒さなんて忘れてしまう時間でした。



種を蒔いた後はメッセージカードに想いを書いて・・・



う～ん・・・

何を書こうかな？



・・・おしゃれなプランターの出来上がり！
元気いっぱいの花が咲きますように。

☆大槌町のわかめで

大槌町菜の花プロジェクトの代表者 金山さんから、
菜の花の種とともにわかめが届きました。

なんと！金山さんが養殖したわかめだそうです。

そのわかめで「わか菜会」の皆さんにお味噌汁を作ってください、

参加者の皆さんで美味しくいただきました。

雪のちらつく中でしたが、温かいお味噌汁で
冷えた体も**ぽかぽか**になりました。



<同日 午後2時46分>

☆全ての参加者が集い想いを届けました。

全てのプロジェクト参加者と来館者が集い、手をつなぎ輪になり・・・
黙祷させていただきました。

